

第14回

全日本都道府県対抗

女子剣道優勝大会

全日本剣道連盟 設立70周年記念



とき

令和4年7月10日(日)

ところ

日本武道館

午前 9時20分 開会

午前 10時試合 開始

主催

公益財団法人全日本剣道連盟／読売新聞社

主管

一般財団法人東京都剣道連盟

後援

スポーツ庁／東京都／公益財団法人 日本武道館／日本武道協議会／日本テレビ放送網／報知新聞社

協賛

 ハナマルキ



スポーツ振興基金助成事業

独立行政法人日本スポーツ振興センター

武 道 憲 章

武道は、日本古来の尚武の精神に由来し、長い歴史と社会の変遷を経て、術から道に発展した伝統文化である。

かつて武道は、心技一如の教えに則り、礼を修め、技を磨き、身体を鍛え、心胆を錬る修業道・鍛錬法として洗練され発展してきた。このような武道の特性は今日に継承され、旺盛な活力と清新な気風の源泉として日本人の人格形成に少なからざる役割を果たしている。

いまや武道は、世界各国に普及し、国際的にも強い関心が寄せられている。我々は、単なる技術の修練や勝敗の結果にのみおぼれず、武道の真髄から逸脱することのないよう自省するとともに、このような日本の伝統文化を維持・発展させるよう努力しなければならない。

ここに、武道の新たな発展を期し、基本的な指針を掲げて武道憲章とする。

(目的)

第一条 武道は、武技による心身の鍛錬を通じて人格を磨き、識見を高め、有為の人物を育成することを目的とする。

(稽古)

第二条 稽古に当たっては、終始礼法を守り、基本を重視し、技術のみに偏せず、心技体を一体として修練する。

(試合)

第三条 試合や形の演武に臨んでは、平素錬磨の武道精神を発揮し、最善を尽くすとともに、勝っておごらず負けて悔まず、常に節度ある態度を堅持する。

(道場)

第四条 道場は、心身鍛錬の場であり、規律と礼儀作法を守り、静粛・清潔・安全を旨とし、厳粛な環境の維持に努める。

(指導)

第五条 指導に当たっては、常に人格の陶冶に努め、術理の研究・心身の鍛錬に励み、勝敗や技術の巧拙にとらわれることなく、師表にふさわしい態度を堅持する。

(普及)

第六条 普及に当たっては、伝統的な武道の特性を生かし、国際的視野に立って指導の充実と研究の促進を図るとともに武道の発展に努める。

昭和六十二年四月二十三日制定

日本武道協議会

剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い
剣道の特性を通じて礼節をとようとび
信義を重んじ誠を尽して
常に自己の修養に努め
以って国家社会を愛して
広く人類の平和繁栄に
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定
全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形（かたち）の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定
全日本剣道連盟

挨拶



公益財団法人 全日本剣道連盟

会 長 網 代 忠 宏

本日、全日本剣道連盟設立70周年記念 第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会を3年振りにここ日本武道館において開催されるに当たり、各都道府県での選考を経て参集された女子剣士の元気溢れる姿を拝見し、心から嬉しく感じるものであります。

コロナ禍ではありますが、選手の皆様、関係団体の皆さまにおかれましては大会の開催に向けご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

剣道は、我が国で育まれた伝統文化として、広く国民に親しまれております。女子剣道の普及については、初段合格者の女性割合は3分の1を超えているほか、六・七段の高段者も増加の傾向にあります。更に、女性の審判技術の向上により、審判長及び審判主任以外には女性の審判員で大会を運営できるようになりました。今後も女子委員会を中心に女子剣道の充実と普及・発展に力を入れていく所存であります。

本大会は、昭和59年より25回開催されてきた「全国家庭婦人剣道大会」を、平成21年より、女性剣道の一層の普及と振興を図るために、高校生・大学生を含めた年齢別の都道府県代表選手による「全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会」に改め実施しております。また、本年度は選手構成の見直しを行い7人制といたしました。多くの女子剣士の活躍に期待するものであります。

剣道修練の目的は、心身を鍛えることを通じ、人造りを進めることにあります。女子剣士の皆さんが「剣道の理念」「剣道修練の心構え」「剣道指導の心構え」を柱に稽古に励むことにより、青少年の健全な育成に大きく寄与されるものと確信しております。どうぞ、生涯を通じ剣道に携わって頂きたいと存じます。

本日の大会では、個人の名誉と共に郷土の代表として、一致団結し日頃の修練の成果を発揮され、立派な試合が展開されることを期待しております。また、この機会に全国の女子剣士と絆を深められ、貴重な経験を得られるよう希望いたします。

最後に、本大会の開催に当たり、共催いただく読売新聞社、主管の（一財）東京都剣道連盟、後援を賜りましたスポーツ庁、東京都、（公財）日本武道館、日本武道協議会、日本テレビ放送網、報知新聞社、協賛いただいておりますハナマルキ（株）をはじめ関係各位に対し、感謝の意を表しご挨拶といたします。

挨拶



読売新聞グループ本社 代表取締役社長
山口 寿一

第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会が、3年ぶりにこの日本武道館で盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。また、幅広い世代から各都道府県代表として選抜された選手の皆様、本大会への出場、誠におめでとうございます。

今大会からチームが7人制となり、より多くの選手が大会出場の機会を得ることとなりました。新型コロナウイルス感染症の流行に加え、学業や仕事など各方面でお忙しいなか、合間を縫って稽古に励み、厳しい予選を勝ち抜いてこられた皆さんの努力に敬意を表します。この日本武道館で、日頃の鍛錬の成果を存分に発揮していただきたいと思います。

感染症の流行が始まって2年が過ぎ、昨夏の東京オリンピック・パラリンピックのほか、各種のスポーツイベントが感染防止対策を講じて実施され、多くの選手が活躍する舞台が増えてきました。今大会でも、正々堂々と戦い、トップレベルの勝負を繰り広げていただくことを期待しております。

読売新聞社は、本年も新聞紙面を通じてみなさんの活躍を報道し、剣道の魅力、奥深さを伝えていきたいと思っています。

最後になりましたが、本大会にご協賛いただきましたハナマルキ株式会社をはじめ、開催に尽力をいただいた関係者の方々に感謝申し上げます。

祝 辞



文部科学大臣

末 松 信 介

第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会が、各都道府県から選出された多数の女性剣士により盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

剣道をはじめとする武道は、相手を思いやる礼の精神の尊重や道徳心の醸成など、生涯を通じた人格の形成に大いに寄与するものであり、自らを高めゆく有効な手段として、国内外で多くの人々に愛されていることは、日本人として大変誇らしく喜ばしいことです。

本大会は、各都道府県から選抜された幅広い世代で構成されるチームによって試合が行われますが、剣道を通じて世代を超えた交流ができることは誠に意義深いことです。代表選手の皆さんには、本大会で技を競い合うとともに、世代や地域を超えた「交剣知愛」の輪をさらに広げていただきたいと思います。

結びに、感染症対策を講じながら、本大会の開催、運営に御尽力されました全日本剣道連盟をはじめ、関係の皆様にご心から敬意を表しますとともに、本大会の御成功を祈念し、お祝いの言葉といたします。

大会日程表

順序	種目	摘要	時間	所要時間
7月9日(土)				
1	審判会議	千代田区立スポーツセンター	14:30 ~ 16:00	1.30
2	監督会議	千代田区立スポーツセンター	14:30 ~ 16:00	1.30
7月10日(日)				
1	係員集合		7:45	
2	監督・選手集合		8:30	
3	監督・選手整列		9:00	
4	役員・審判員整列		9:15	
5	開会式		9:20 ~ 9:50	.30
6	日本剣道形		9:50 ~ 10:00	.10
7	トーナメント 1回戦	6試合場(各2 ~ 3試合)	10:00 ~ 12:00	2.00
8	トーナメント 2回戦	6試合場(各2 ~ 3試合)	12:00 ~ 14:00	2.00
9	トーナメント 3回戦	6試合場(各1 ~ 2試合)	14:00 ~ 15:20	1.20
10	トーナメント 4回戦	4試合場(各1試合)	15:20 ~ 16:00	.40
11	準決勝戦	2試合場(各1試合)	16:00 ~ 16:40	.40
12	決勝戦	1試合場(1試合)	16:40 ~ 17:20	.40
13	閉会式	表彰	17:20 ~ 17:45	.25

各試合場で行う試合

*番号はプログラムの組合せ表(P10~11)を参照

	6会場			4会場	2会場	1会場
	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	準決勝戦	決勝戦
第1試合場	① ②	⑬⑭⑮	⑳	㉑		
第2試合場	③ ④	⑯⑰⑱	㉒ ㉓	㉔	㉕	㉖
第3試合場	⑤⑥⑦	㉔ ㉕	㉖	㉗		
第4試合場	⑧ ⑨	㉘㉙㉚	㉛			
第5試合場	⑩⑪⑫	㉜ ㉝	㉞ ㉟	㊱	㊲	
第6試合場	⑬⑭⑮	㉟㊰㊱	㊲			

※大会運営のため、試合場が変更される場合もあります。

大会役員 (順不同)

大会名誉会長 末松 信介 山口 寿一

大会名誉顧問 高村 正彦 石澤 顕 依田 裕彦

大会会長 網代 忠宏

大会副会長 真砂 威 神谷 明文 山田 隆 千葉 胤道

大会顧問 臼井日出男 太田健一郎 久保木 優 伊藤 元明 上田 憲幸
奥島 快男 児嶋 克 福本 修二 大嶽 將文 小倉 昇
忍足 功 梯 正治 小坂 達明 椎屋 光男 島野 泰山
末平 佑二 鈴木 康生 中田 琇士 藤井 稔 宮川 英俊
三宅 一志 目黒 大作 宮坂 昌之 宮坂 信之

大会参与 室伏 広治 和田 訓 津崎 勝利 吉川 英夫 武田 牧雄
増田 知幸 安部 美知雄 小笠原 宏志 井上 雅勝 長谷川 弘一
小倉 培夫 白石 正範 小林 一隆 山中 茂樹 小林 英雄
渡邊 宏一 浅原 行雄 南 信廣 牧田 稔 片山 外一
加瀬 浩明 吉村 勝 堤 俊彦 中森 博文 中野 正堂
伊吹 文明 長榮 周作 吉田 克法 世耕 弘成 河野 修一郎
山本 晋一郎 田中 秀和 中西 章 岸田 芊 高木 弘伸
三原 悦男 俊野 徹人 藤川 和秋 青柳 俊彦 江島 良介
松尾 博行 三浦 悟 尾方 正照 橋口 光博 俣木 正喜
親川 光俊 渡邊 哲也 近 光正 中山 峯雄 大久保 康一
下枝 堯 田中 一穂

大会委員長 中谷 行道

大会副委員長 藤原 崇郎 香田 郡秀 佐藤 厚子 塩谷 裕一 安部 壽和

大会委員 上浦 かなえ 軽米 満世 篠原 政美 内藤 常男 長尾 進
濱崎 満 舟木 隆 蒔田 実 水田 重則 遠藤 顕史
安部 壽和 岡嶋 恒 加藤 治 栗崎 敬一 榊 寿一
瀧末 秀一 下川 祐造 相馬 建男 奈良 隆 濱口 雅行
山村 勝弘 吉田 博光 脇本 幸彦 渡邊 三則 安保 洋子
小風 明 吉田 篤生 西川 清紀 吉岡 成子 右田 重昭
原嶋 茂樹 寺地 賢二郎

競技役員割当表

(順不同)

実行委員長	藤原 崇郎				
実行副委員長	青木 孝	高澤 彰	松原 徹	伊藤 豊	
実行委員	小山 孝	大澤芙由子	小林 晋一	加古 恵	高橋 嶺
	長濱直弥	斎藤 諒	松浦千恵	千葉まり子	鈴木 淳子
	岩坂 守	鈴木徳之	新美俊太郎	斎藤和哉	高杉朋美
	土屋美希	高森 毅	奥浦亜矢子	吉田 真子	遠藤尚人
	松井由枝	野澤 豪	矢野雅之	澤飯 功明	和栗 諒人
	猪狩保光	佐々木宏介	入江亮太	蓮見智世	橋爪仁志
	小野 信一	沓掛良司	阿部 晶人	武藤健一郎	大野達哉
	川井良介	鷹野依登久	大野 洋一	江森晴彦	加藤真幸
	志村一樹				
(連絡員)	小野寺菜歩	辻 咲桜	成瀬 優月	中木屋典里	丸山美千
受付案内係	北村 碧羽	上村 愛音	植木萌乃佳	川西 愛真	
試合係	村井 憲司	風間 順一	土田 朝弘	宮林 高夫	大和 忠廣
	三浦 和人				
時計係	飯田夕子	浦中 ひな	諸橋 名純	佐伯 美空	新井 真琴
	宇佐美琉璃	渡辺 暖果	大門 瑞奈	斎城 咲妃	山口 未来
	星野 朝	長田 舞結			
掲示係	石川 勇翔	間野田優太	山本 航盛	平井 宏河	岡野 敬人
	高野 磨央	林田 大樹	秋野 湧哉	砂廣 宇輝	星野 匠海
	戸谷 一葉	竹内 輝斗	鈴木琥二朗	高宮 伊吹	佐藤 匠
	増森 翔大	福田 佑奏	今井明日夢		
記録係	菅谷 心美	瀬尾七海	國安 勇妃	高木 優芽	秋庭 佑有
	福富絵亜里	韭塚 空歩	谷 美聡	三枝 葵	鳥飼由利乃
	久保木菜央	君村 優菜			
選手係	奥野 優名	望月 優里	長島 汐穂	石原 衣舞	星 音々
	加藤 芙美	星野あおい	増田 愛心	小林 花音	梁川 杏梨
	高信 南菜	浅川智恵莉			
接待係	曾根 芽生	木下亜衣美	濱中 愛夏	五味明佳音	古田 美涼
	脇本 真萌				
コロナ対策係	土志田菜奈	柳澤 咲希	岡野 優菜	丸山朋乃花	谷 なのは
	小林 叶実	福嶋 香音	阿部 智佳	松岡 理絵	柳 潤
放送係	榊 里美				
救護	野見山 延	大塚 桜子			

審判員

審判長 二子石 貴 資 (兵 庫)

第1試合場

主 任	石 川 薫(京 都)
1組	① 佐 藤 さ と み (福 島) ② 永 瀬 由 香 (岐 阜) ③ 林 美 紀 子 (和歌山)
2組	① 中 嶋 佳 代 子 (東 京) ② 久 松 博 美 (千 葉) ③ 川 田 由 希 子 (奈 良)

第4試合場

主 任	山 本 雅 彦(大 阪)
1組	① 川 原 清 美 (兵 庫) ② 谷 ひ と み (東 京) ③ 北 村 照 美 (奈 良)
2組	① 内 野 尚 美 (埼 玉) ② 石 田 真 理 子 (大 阪) ③ 山 本 由 香 (北海道)

第2試合場

主 任	井 島 章 (千 葉)
1組	① 尾 山 王 子 (富 山) ② 伊 東 た み 代 (奈 良) ③ 岡 田 い ず み (群 馬)
2組	① 栗 田 幸 枝 (埼 玉) ② 大 崎 真 弥 (高 知) ③ 新 原 の ぞ み (鹿 児 島)

第5試合場

主 任	石 井 猛(東 京)
1組	① 藤 田 和 恵 (福 岡) ② 成 瀬 朋 恵 (愛 知) ③ 井 戸 英 津 子 (兵 庫)
2組	① 大 石 純 子 (茨 城) ② 阿 部 都 貴 子 (兵 庫) ③ 馬 越 千 里 (愛 媛)

第3試合場

主 任	浦 和 人(兵 庫)
1組	① 富 田 紀 代 子 (神奈川) ② 中 島 利 恵 (大 分) ③ 中 川 久 美 子 (千 葉)
2組	① 芦 田 環 (岡 山) ② 水 田 由 美 (兵 庫) ③ 今 道 恵 子 (愛 知)

第6試合場

主 任	稲 富 政 博(佐 賀)
1組	① 飯 田 通 子 (東 京) ② 門 野 由 紀 子 (東 京) ③ 美 和 し の ぶ (静 岡)
2組	① 橋 本 彰 子 (京 都) ② 藤 井 あ 子 (山 口) ③ 福 田 美 佐 子 (長 崎)

[備 考] () 内は、登録の都道府県剣道連盟。

公開演武者

[日本剣道形]

打太刀 剣道教士七段 寺 地 里 美 (東 京)

仕太刀 剣道教士七段 大 里 史 織 (東 京)

大会要項抜粋

1. 趣 旨

年齢別の各都道府県剣道連盟の女子の代表として、互いに技をきそい、その向上に努め、剣道の普及、発展を図る。

2. 出場選手資格および選出方法

(1) 各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している者。

(2) 各都道府県剣道連盟より、次の女子7名による1チームを出場させる。

先 鋒 高校生 ※高専学生は1～3年生が出場可能。

次 鋒 大学生 ※高専学生は4～5年生が出場可能。短大生も含む。

5 将 年齢18歳以上の者 高校生、大学生を除く
※大学院生・大学研究生・専門学生は含む。

中 堅 年齢30歳以上の者 ヌ

3 将 年齢30歳以上の者 ヌ

副 将 年齢40歳以上の者 ヌ

大 将 年齢50歳以上の者 ヌ

※5将から大将の職業は問わない。

※選手の登録は、年齢順とするため、申込後の選手変更によってはオーダーの順番が変更となる場合がある。

(3) 年齢基準は、大会前日（7月9日）とする。

(4) 高校生および大学生の資格基準は、大会当日とする。

(5) 各都道府県で実施する予選会への出場は、1ヶ所のみとする。ただし、大学生の場合、予選会へ出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高校のある剣道連盟のいずれか1ヶ所とする。

(6) 監督1名、選手7名とする。ただし、選手（大将）は監督を兼ねることができる。

3. 試合・審判および試合方法

(1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法）に記載の試合方法による。

(2) 試合は、トーナメント方式により優勝、第2位、第3位（2チーム）を決定する。

(3) 試合は、3本勝負とし、試合時間は5分とする。

勝敗が決しない場合は、引き分けとする。

勝者数、総本数が同じ場合は、代表者戦を行う。

代表者戦は、最後に引き分けた者同士による1本勝負とする。試合時間は5分とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行う。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。

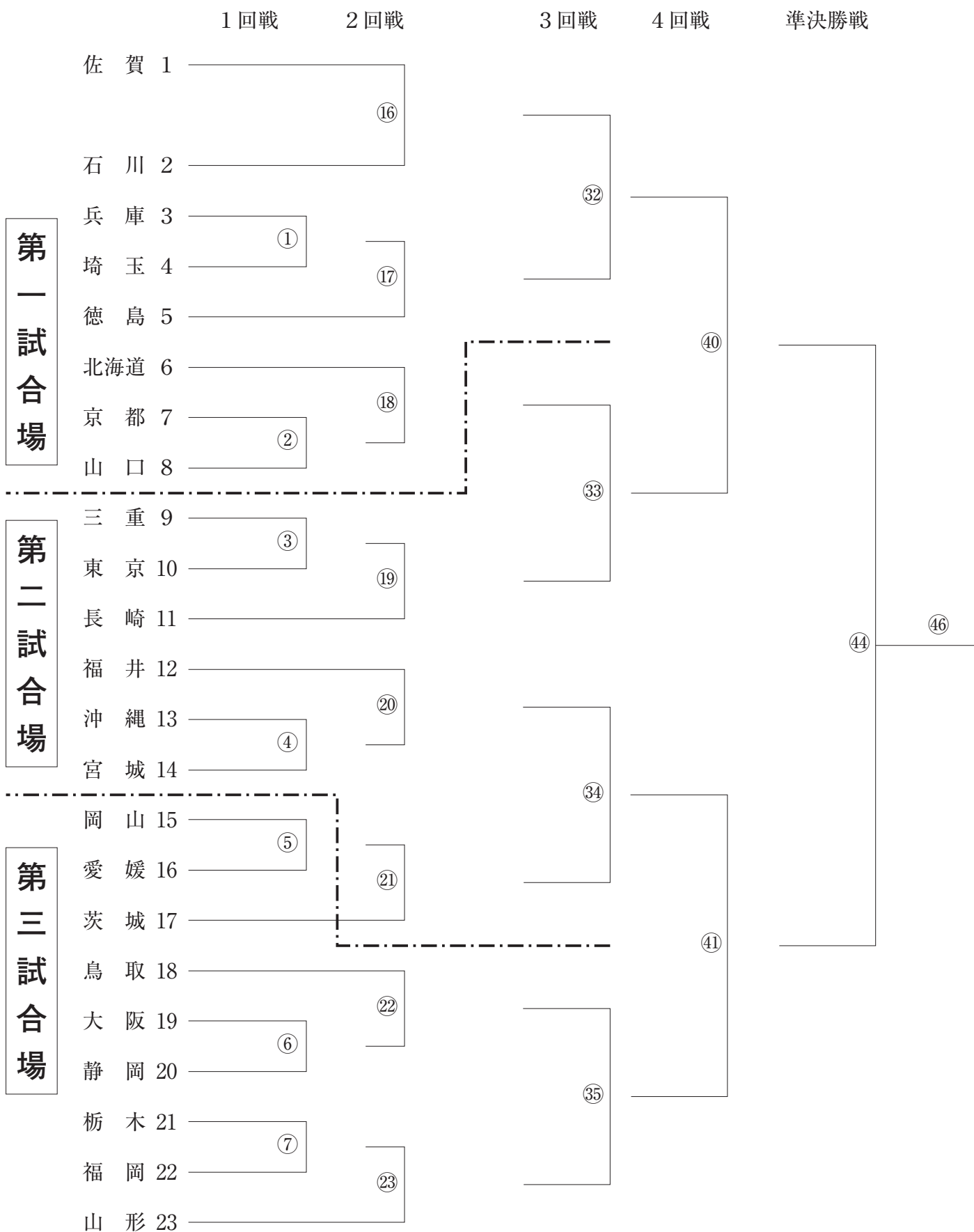
4. 表彰

(1) 優勝チームに優勝旗を授与する(持ち廻り)。

(2) 優勝より第3位まで賞状および賞品を授与する。

(3) 優秀選手には優秀選手賞を授与する。

第 14 回 全 日 本 都 道 府 県 対 抗



女子剣道優勝大会組合せ

準決勝戦

4回戦

3回戦

2回戦

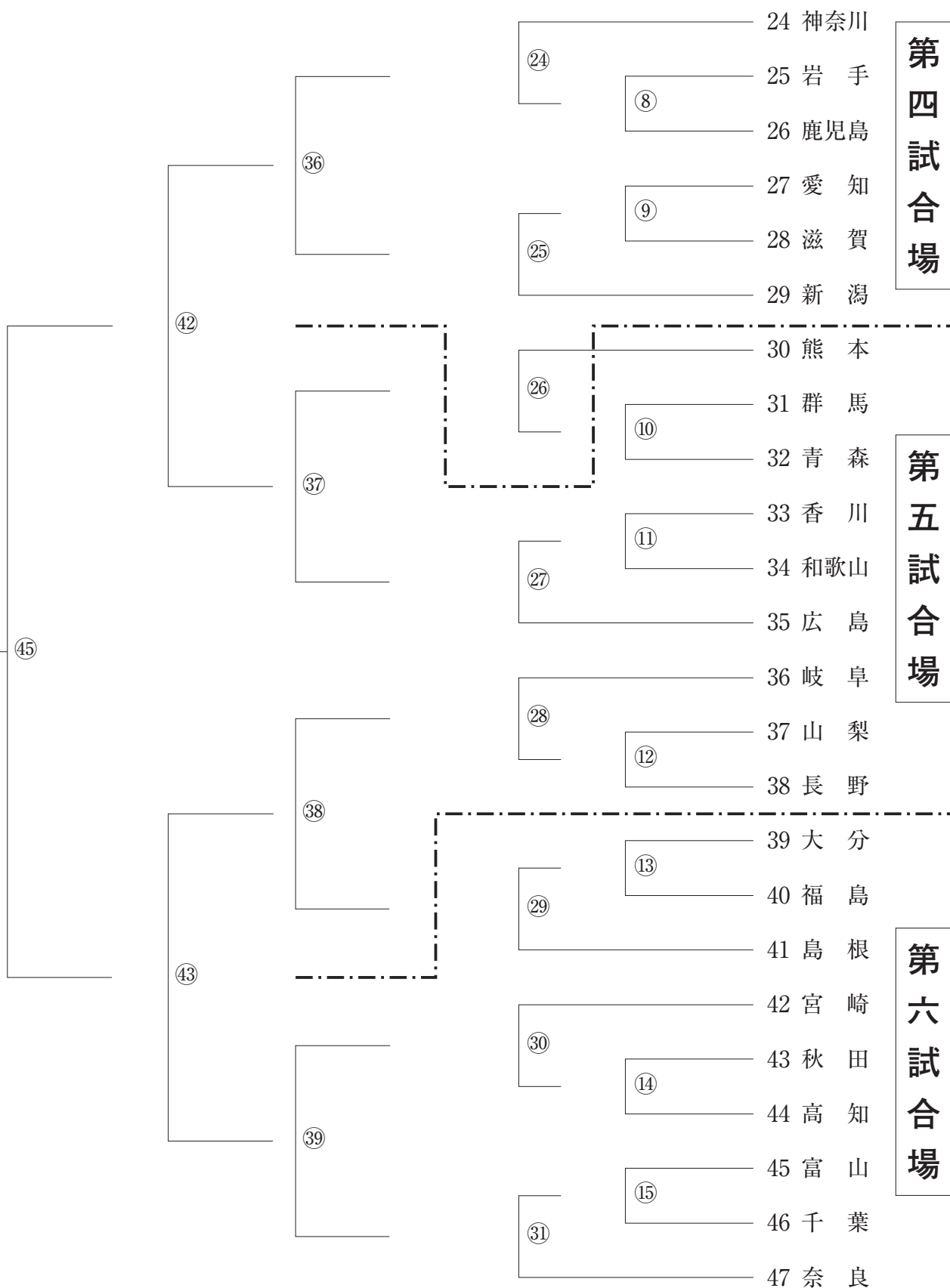
1回戦

第四試合場

第五試合場

第六試合場

決勝戦



選 手 一 覧 表

出場選手資格

- (1) 各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している者。
- (2) 各都道府県剣道連盟より、次の女子7名による1チームを出場させる。

先 鋒 高校生 ※高専学生は1～3年生が出場可能。
 次 鋒 大学生 ※高専学生は4～5年生が出場可能。短大生も含む。
 5 将 年齢18歳以上の者 高校生、大学生を除く
 ※大学院生・大学研究生・専門学生は含む。
 中 堅 年齢30歳以上の者 〃
 3 将 年齢30歳以上の者 〃
 副 将 年齢40歳以上の者 〃
 大 将 年齢50歳以上の者 〃

※5将から大将の職業は問わない。

※選手の登録は、年齢順とするため、申込後の選手変更によってはオーダーの順番が変更となる場合がある。

出場選手名	称 役	年 齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	-----	-----	-----	-----	----------

北海道				監督 太 田 洋 子		
先鋒	能 地 琴 音	三	17		全国高校大会団体・個人出場	東海大学付属札幌高3年
次鋒	沼 島 颯 希	三	21		女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、国体出場	国士舘大4年
5 将	今 野 結 芽	五	28	日本体育大	都道府県女子大会出場	警察官
中堅	寶 金 由 里 香	六	31	国際武道大	都道府県女子大会出場、国体出場	警察官
3 将	野 村 郁 恵	五	38	札 幌 東 高		公務員
副将	山 村 明 香	錬七	43	苫小牧駒澤大	全日本女子学生大会団体・個人出場、国体出場	会社員
大将	北 本 薫	教七	51	日本体育大	女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県女子大会出場、国体出場	教職員

青 森				監督 今 村 茂 也		
先鋒	太 田 彩 月	三	17		都道府県女子大会出場、全国高校大会団体・個人出場、全国高校選抜大会3位	東奥義塾高3年
次鋒	齋 藤 と も	三	20		都道府県女子大会出場、全国高校大会団体2位・個人3位、全国高校選抜大会優勝、国体出場	筑波大2年
5 将	小 松 加 奈	四	23	明 治 大	女子選手権大会3位、都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体優勝、全国高校大会個人優勝	東奥義塾高校職員
中堅	倉 本 み ず き	四	30	国際武道大	都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体出場	青森大学大学職員
3 将	久 慈 さ つ き	五	33	弘 前 大	全日本女子学生大会団体出場	東通小学校教員
副将	坪 田 琴 美	教七	49	青 森 大	都道府県女子大会出場	団体職員
大将	太 田 祐 子	教七	54	青 森 大	都道府県女子大会出場、国体出場	会社員

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

秋 田			監督 木 浪 恒 二			
先鋒	宇佐見千紘	二	16		全国中学校大会出場	秋田南高2年
次鋒	佐藤 美乃	三	18		国体出場	中央大1年
5将	渡邊 柚	五	25	山 形 大	都道府県女子大会出場、全日本官公庁大会個人出場	公務員
中堅	加藤 由佳	六	38	筑 波 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場、国体出場	教員
3将	永島 神菜	四	38	秋 田 西 高	全国中学校大会出場、国体出場	無職
副将	金 杏奈	錬六	46	北海道医療大		公務員
大将	筒井 洋美	教七	58	筑 波 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会個人出場、全国高校大会出場	臨時講師

山 形			監督 鈴 木 陽 子			
先鋒	鈴木 望愛	二	17		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	山形市立商業高3年
次鋒	齋藤 真柳	三	20			東京農業大3年
5将	白田 瑠璃	五	28	清 和 大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場	学習生活指導員
中堅	大場 千尋	五	31	流通経済大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	会社員
3将	長岡 陽子	六	36	筑 波 大	世界選手権大会団体優勝3回・個人優勝1回、女子選手権大会出場	高校教諭
副将	田嶋 美代	四	48	PL学 園 高	都道府県女子大会出場	高校職員
大将	石井 満貴	教七	50	山形県立 米沢女子短期大	都道府県女子大会出場、国体出場	団体職員

岩 手			監督 大 谷 佳 代 子		
先鋒	清野 凜華	三	17		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場 盛岡白百合学園高3年
次鋒	野中 理名	三	18		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場 大阪芸術大1年
5将	藤澤 琴日	五	29	日本体育大	女子選手権大会出場、全国高校大会出場 教員
中堅	佐々木 愛	五	30	東北学院大	全国警察大会出場 警察官
3将	金田一裕美	錬六	34	東京学芸大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国高校大会団体・個人出場、全国高校選抜大会出場、国体出場 教員
副将	鳥居 利江	五	40	福 岡 高	都道府県女子大会出場、全国高校大会団体3位 会社員
大将	遠藤 聖子	教七	51	盛 岡 南 高	全国家庭婦人大会出場、都道府県女子大会出場、全国高校大会出場 会社員

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

宮 城			監督 五 十 嵐 裕 子			
先鋒	佐藤 真子	二	18		全国高校大会個人出場、全国中学校大会個人出場	宮城県小牛田農林高3年
次鋒	眞崎 千尋	三	20		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	国士舘大3年
5将	佐々木菜奈	四	25	国 士 舘 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	会社員
中堅	昆野さやか	五	31	仙 台 大	全国教職員大会出場、全日本女子学生大会団体・個人出場、全国高校大会出場	教員
3将	加藤あゆみ	五	37	東 洋 大	国体出場	教員
副将	中村 優子	教七	46	富 士 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国自衛隊大会個人優勝3回・2位1回・3位2回、国体優勝	自衛官
大将	味上 真紀	教七	55	流通経済大	都道府県大会出場、全日本女子学生大会団体3位・個人出場、国体出場	会社役員

福 島			監督 八 巻 美 栄 子			
先鋒	丹野菜々子	二	16		全国高校大会団体出場、全国高校選抜大会出場	福島県立白河高2年
次鋒	上野 碧泉	三	22		女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国高校大会個人出場、全国高校選抜大会出場	日本体育大4年
5将	吉田亜里紗	五	27	日本体育大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場、国体出場	教員
中堅	八巻 恵奈	五	35	福 島 大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場、国体出場	教員
3将	蛭田 沙耶	四	37	湯 本 高	全国高校選抜大会出場	会社員
副将	若松 千春	五	41	早 稲 田 大	女子選手権大会出場、全国教職員大会出場、国体出場	教員
大将	根本由佳子	錬六	50	聖徳短期大	全国家庭婦人大大会3位、都道府県女子大会出場、国体出場	主婦

茨 城			監督 金 井 優 子			
先鋒	森園 華乃	二	18		全国高校大会団体3位	茨城県立守谷高3年
次鋒	笠 日向子	三	19		全日本女子学生大会個人3位、全国高校大会団体優勝	筑波大2年
5将	西 柚衣	五	28	明 治 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位、全国警察大会個人出場、全日本女子学生大会個人3位、全国高校大会団体優勝	会社員
中堅	星野 若葉	六	34	筑 波 大	全日本女子学生大会団体2位	教員
3将	相馬 沙織	錬六	39	筑 波 大	都道府県女子大会2位、国体優勝	教員
副将	川上 厚子	教七	47	筑 波 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会2位、国体優勝	教員
大将	鍋山 夏子	教七	50	園田学園女子大	女子手権大会出場、都道府県女子大会2位・3位、全国自衛隊大会優勝・2位・3位、国体出場	自衛官

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

栃 木			監督 塩 澤 好 和			
先鋒	毛塚 飛鳥	二	17		全国高校大会出場、全国高校選抜大会3位	小山高3年
次鋒	君島 裕莉	三	20		都道府県女子大会出場、全国高校大会団体・個人出場	津田塾大3年
5将	竹中 美帆	四	24	筑 波 大	世界大会団体優勝、女子選手権大会3位、国体優勝	スポーツ専門員
中堅	飯塚 瞳	六	33	埼 玉 大	女子選手権大会出場、全国高校大会優勝	教員
3将	高村久美子	五	38	埼 玉 大	全日本女子学生大会団体優勝・個人2位	会社員
副将	関口 祥子	錬七	44	日本体育大	国体3位	会社員
大将	山田 博子	教七	50	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位、国体出場	教員

群 馬			監督 堀 越 照 夫			
先鋒	眞下 ゆず	三	17		全国高校大会個人出場	共愛学園高3年
次鋒	大西 莉央	三	19		女子選手権大会出場	帝京大2年
5将	福田安優子	四	24	明 治 大	女子選手権大会出場	会社員((株)ドコモCS)
中堅	小林穂乃香	五	30	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	川場村立川場中学校(教)
3将	中根まなみ	五	32	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国教職員大会個人優勝、国体出場	高崎市立榛名中学校(教)
副将	新井 直美	錬六	45	鹿屋体育大	都道府県女子大会出場	高崎市立特別支援学校(教)
大将	根岸 敦子	教七	56	日本体育大	都道府県女子大会出場、国体出場	沼田市立沼田南中学校(教)

埼 玉				監督 金 子 優 香 理		
先鋒	花塚 未幸	二	17			埼玉栄高3年
次鋒	菊地 衿花	四	21		全国高校大会団体出場2回	日本女子体育大3年
5将	小川梨々香	四	23	日本体育大	女子選手権大会出場4回、都道府県女子大会出場2回、国体出場1回	伊田テクノス(株)
中堅	加藤 順子	錬六	32	平成国際大		団体職員
3将	清水 千聖	六	32	順 天 堂 大	女子選手権大会出場	教員
副将	村山 千夏	教七	47	筑 波 大	世界大会団体優勝2回、女子選手権大会出場25回、都道府県女子大会出場8回、国体出場6回	警察官
大将	市村麻美子	教七	50	日本女子体育大	女子選手権大会出場1回、都道府県女子大会出場2回、国体出場2回	事務職員

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

東 京			監督 井 上 ま ゆ み		
先鋒	木村 結	二	18		淑徳巣鴨高3年
次鋒	筒井 海夏	三	20	全日本女子学生大会個人出場、全国高校大会団体・個人出場、全国高校選抜大会出場、国体出場	明治大3年
5将	佐藤みのり	五	25	法 政 大 女子選手権大会2位	警察官
中堅	本川 愛梨	六	33	早 稲 田 大	会社員
3将	菅原 小織	六	35	国 士 館 大 全日本実業団大会優勝	会社員
副将	久木山満美	錬七	45	中 京 大	警察官
大将	鈴木 亜紀	教七	50	東京理科大 都道府県大会優勝、全国家庭婦人大会優勝2回、国体優勝	教員

千 葉			監督 黒 川 由 美 子		
先鋒	玉井 風	三	18	全国中学校大会個人出場、都道府県対抗少年大会3位	東海大学付属浦安高3年
次鋒	境 明日花	三	20	全日本女子学生大会出場	国際武道大2年
5将	福川 菜月	五	27	法 政 大 女子選手権大会出場、全国警察大会個人出場	警察官
中堅	関川紗衣子	錬六	34	国 士 館 大 都道府県女子大会出場	教員
3将	吉田 育世	六	39	埼 玉 大 都道府県女子大会出場	会社員
副将	伊賀妃都美	錬七	45	日本体育大 女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全日本学生大会3位	会社員
大将	永原 聡子	教七	50	東京理科大 都道府県女子大会出場	自営

神奈川			監督 宮 崎 正 裕		
先鋒	川崎 杏奈	三	17	全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	桐蔭学園高3年
次鋒	杉本 咲妃	四	21	女子選手権大会出場、全日本女子学生大会団体・個人出場	中央大3年
5将	松本 智香	五	25	鹿屋体育大 世界大会団体優勝、女子選手権大会3位、全国警察大会個人2位	警察官
中堅	松本 弥月	五	30	法 政 大 世界大会団体優勝3回・個人優勝2回、女子選手権大会優勝2回、全国警察大会個人優勝	警察官
3将	堀 佳奈美	六	32	関東学院大 女子選手権大会出場、全国教職員大会出場、全日本女子学生大会団体出場、国体出場	大学職員
副将	赤松 真枝	錬七	42	日本女子体育大 都道府県女子大会出場	学校非常勤職員
大将	澤田 義子	錬七	50	東 海 大 都道府県大会出場、全国家庭婦人大会出場	横浜市会計年度任用職員

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

山 梨			監督 笠 井 元 美		
先鋒	栗原 彩花	二	16		日本航空高2年
次鋒	矢崎 里奈	四	21		都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会出場 明治大4年
5将	望月 麻耶	四	24	大阪体育大	全日本女子学生大会出場 警察官(山梨県警察本部)
中堅	海老本美穂	五	35	清 和 大	都道府県女子大会出場、国体出場4位 主婦
3将	上原 香織	錬六	39	国 士 館 大	都道府県女子大会出場 会社員(独行法人山梨病院)
副将	平塚 恭子	教七	44	国 士 館 大	世界大会団体優勝、女子選手権大会優勝、国体出場 教員(甲府商業高校)
大将	前田 美枝	教七	57	東京女子体育大	女子選手権大会出場、全国教職員大会優勝、国体出場 教員(富士河口湖高校)

新 潟			監督 町 田 朋 子		
先鋒	長澤 彩紗	二	17		全国高校大会団体・個人出場 県立五泉高3年
次鋒	田畑 百恵	三	21		駒澤大3年
5将	植木ひかり	三	25	新潟商業高	女子選手権大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場、国体出場 新潟県警察
中堅	高橋久見子	五	35	大阪体育大	女子選手権大会出場、全日本女子学生大会出場 主婦
3将	中島 郁子	錬六	36	筑波大学大学院	女子選手権大会出場、全日本女子学生大会出場、国体出場 教員
副将	田畑亜希子	錬七	49	東京女子体育大	都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会3位、国体出場 学校職員
大将	渡邊 俊子	錬七	57	関 根 学 園	都道府県女子大会出場3回、国体出場 会社員

石 川			監督 岩 脇 司		
先鋒	野口 聖乃	二	17		羽咋高3年
次鋒	藤井野乃子	二	18		全国高校大会出場 金沢大1年
5将	高木 夏海	四	23	大阪教育大	都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体出場、国体出場 緑中学校教員
中堅	吉田 真衣	五	30	大阪体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場 金沢星稜高校教員
3将	前 香苗	三	35	花 園 大	(株)鳥山設備
副将	至極 英代	五	44	金 沢 大	全国高校大会出場、国体出場 県立七尾高校教員
大将	岩脇 律子	教七	56	金 沢 大	都道府県大会出場、国体出場 矢田野小学校教員

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

富 山			監督 堀 井 純 子		
先鋒	奥村 彩桜	三	16		高岡工芸高2年
次鋒	笠井 智桜	四	20		富山大2年
5将	荒井可南子	五	26	国 士 館 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場 教員
中堅	井上 愛	四	35	中 京 大	女子選手権大会出場 団体職員
3将	島田明日香	五	39	東京女子体育大	都道府県女子大会出場 会社員
副将	立塚しのぶ	五	46	金沢調理師 専 門 学 校	都道府県女子大会出場 会社員
大将	渡邊 里佳	錬六	51	富 山 県 立 保育専門学校	団体職員

福 井			監督 高 嶋 寿 美		
先鋒	青池玖瑠美	三	17		県立敦賀高3年
次鋒	梅原 陽乃	三	18		全国高校選抜大会出場 天理大1年
5将	大西 な な み	五	26	筑 波 大	女子選手権大会2位1回3位1回、全国教職員大会個人3位、全日本女子学生大会個人優勝、国体優勝 教員
中堅	田中 更幸	四	32	福井工業大	会社員
3将	山田 聖子	六	40	筑 波 大	全国教職員大会個人3位、全日本女子学生大会団体優勝、国体優勝 講師
副将	橋本 一美	六	44	県立丸岡高	国体出場 会社員
大将	道内由佳里	教七	54	武庫川女子大	都道府県女子大会出場、国体出場 学校職員

長 野			監督 南 都 美 香 子		
先鋒	中村 六花	三	17		全国高校選抜大会出場 佐久長聖高3年
次鋒	小坂 美穂	二	21		全国高校大会出場 大東文化大4年
5将	古畑 匡希	五	27	長野商業高	女子選手権大会出場、全国消防職員大会個人優勝 公務員
中堅	宮内 彩香	四	30	長 野 県 農業大学校	会社員
3将	安川 紗香	五	30	群 馬 大	女子選手権大会出場、国体出場 医師
副将	須坂 喜江	教七	46	大阪体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位、全日本実業団大会団体優勝、国体出場 会社員
大将	小坂 美子	四	59	國學院大學 栃木短期大	会社員

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

静岡			監督 鈴木 知 栄 子			
先鋒	山田 亜依	三	17		全国道場少年大会出場、全国中学校大会出場	県立浜松湖北高3年
次鋒	川合 芳奈	三	19		女子選手権大会3位、全国高校大会個人2位	筑波大2年
5将	東 陽乃	四	22	鹿屋体育大	全日本女子学生大会団体出場、全国高校大会出場、国体	会社員
中堅	秀徳 愛子	五	30	駒 澤 大	全日本女子学生大会団体出場	会社員
3将	田島 真弓	六	36	常 葉 大		会社員
副将	松原佐知子	六	41	中京女子大	全日本女子学生大会団体出場	主婦
大将	園田 典華	教七	55	石川県立小松 明 峰 高	全国家庭婦人大会出場、都道府県女子大会出場、全国高校大会出場	会社員

愛 知			監督 石 原 た ま み			
先鋒	西岡伽弥乃	二	16		都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会	岡崎城西高2年
次鋒	大嶋友莉亜	三	21		女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場、国体出場	鹿屋体育大年
5将	片山果沙稀	五	25	鹿屋体育大	女子選手権大会出場、全日本女子学生大会団体・個人出場	警察官
中堅	迫 美樹	錬六	33	法 政 大	女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県女子大会出場	警察官
3将	飯沼 実実	六	36	愛 知 大	都道府県女子大会出場	会社員
副将	高松 真澄	六	43	中 京 大	全日本女子学生大会個人出場、全国青年大会出場	自営業
大将	森島 直子	教七	51	愛知産業大学 短期大	都道府県女子大会出場、国体出場	会社員

岐 阜			監督 富 多 ち は り			
先鋒	高瀬 円香	二	18		全国高校選抜大会出場	済美高3年
次鋒	山下 璃子	三	22		全日本女子学生大会出場、国体出場	順天堂大4年
5将	阿部なるみ	四	24	日本体育大	全日本女子学生大会出場、国体出場	刑務官
中堅	吉田 沙紀	五	31	鹿屋体育大	全日本女子学生大会出場、国体出場	刑務官
3将	竹村奈緒美	六	32	法 政 大	女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会出場、国体出場	会社員
副将	中川 節絵	錬七	40	早 稲 田 大	全日本女子学生大会出場	教員
大将	荻田ひろ美	教七	52	中 京 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場、全日本女子学生大会出場、国体出場	教員

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

三 重			監督 井 上 史 朗			
先鋒	加藤 里佳	二	17		全国高校大会団体3位・個人出場、全国高校選抜大会出場	鈴鹿高3年
次鋒	斉藤 さち	三	21		都道府県女子大会出場、全国高校大会出場	朝日大3年
5将	井上 夏子	五	26	東 海 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体出場	嘱託指導員
中堅	川口 理絵	五	31	愛知学院大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体出場	警察官
3将	北林奈津子	教七	41	東 海 大	女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県女子大会出場、全国教職員大会、国体出場	教員
副将	西村 真美	錬六	46	中 京 大	全日本女子選手権大会出場、全国家庭婦人大会優勝、都道府県女子大会出場、国体出場	非常勤講師
大将	井上美奈子	教七	57	東 海 大	女子選手権大会出場、全国家庭婦人大会優勝、都道府県大会2位、都道府県女子大会出場、国体出場	主婦

滋 賀			監督 門 間 裕 子			
先鋒	前川 瑞稀	三	18		全国高校大会出場	県立草津東高3年
次鋒	八木 優澄	四	20		女子選手権大会出場、全国高校大会出場、国体出場	国士舘大2年
5将	和田 美咲	五	27	鹿屋体育大	女子選手権大会出場、全日本女子学生大会出場、国体出場	警察官
中堅	小野ひとみ	四	30	立 命 館 大	全国高校大会出場	教員
3将	志水みつよ	三	36	市立守山女子高		主婦
副将	今井 美佐	錬六	47	県立瀬田工業高	都道府県女子大会出場	高校職員
大将	寺原 由美	教七	56	県立大津商業高	都道府県女子大会出場	主婦

京 都			監督 豊 田 マ リ			
先鋒	角田 雪来	二	16		全国中学校大会団体3位	久御山高2年
次鋒	橋本 京佳	三	22		全国高校大会団体出場・個人3位、都道府県女子大会3位、国体2位	中央大4年
5将	山本 杏里	五	27	鹿屋体育大	全国警察大会団体3位、全日本女子学生大会団体2位、国体3位	警察官
中堅	尾崎 麻美	六	31	鹿屋体育大	女子選手権大会出場、全国警察大会団体3位、全日本女子学生大会団体優勝、国体2位3位	警察官
3将	長澤 友美	六	33	法 政 大	女子選手権大会出場、東西対抗大会出場、都道府県女子大会3位、全国警察大会団体3位、国体出場	警察官
副将	宮路早恵子	錬七	41	筑 波 大	世界大会個人優勝、女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位、全日本女子学生大会団体優勝・個人優勝、国体優勝2位	教員
大将	田中百合香	教七	50	鹿屋体育大	世界大会団体優勝2位、女子選手権大会2位3位、東西対抗大会出場、都道府県大会2位、都道府県女子大会3位、全国警察大会個人優勝3位、全日本女子学生大会団体優勝2位・個人優勝、国体優勝2位	警察官

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

大 阪			監督 清 水 幸 恵		
先鋒	岡本 ゆかり	二	17		履正社高3年
次鋒	水野 麻彩	四	21		国士舘大4年
5将	藤崎 薫子	四	25	明 治 大	全日本女子学生大会団体優勝・個人優勝 大阪府警察
中堅	辻田 佳保里	五	30	大阪体育大学大学院	都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体 太成学院大学教員
3将	石塚 芳	六	34	鹿 児 島 高	女子選手権大会3位、都道府県女子大会優勝、 全国警察大会2位3位 大阪府警察
副将	大道 美幸	錬六	40	関西学院大	全日本実業団大会優勝 パナソニック(株)
大将	久米 章代	錬六	50	園田学園女子大	英真学園高校教諭

奈 良			監督 鎌 塚 い づ み		
先鋒	中田 優希	三	17		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場 奈良大学附属高3年
次鋒	細田 琴里	三	20		都道府県女子大会出場、全国高校大会団体・個人 出場、全国高校選抜大会出場、国体出場 同志社大3年
5将	相原 清乃	四	24	立 命 館 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、 全日本女子学生大会個人出場、国体出場 パナソニック株式会社
中堅	篠原 佳代子	六	34	大阪教育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、 全日本女子学生大会個人出場、国体出場 教員
3将	中本 朋代	五	36	筑 波 大	女子選手権大会出場2回、都道府県女子大会 出場、全日本女子学生大会個人出場 主婦
副将	中井 恵子	錬七	45	大阪教育大	全国家庭婦人大会出場 教員
大将	城戸内 雅美	教七	54	国際武道大	都道府県女子大会出場、全国家庭婦人大会 出場 教員

和歌山			監督 今 村 智 香 子		
先鋒	大西 咲月	二	18		全国高校選抜大会出場 和歌山東高3年
次鋒	唐尾 美波	四	22		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場 京都産業大4年
5将	土井 春奈	五	26	国 士 舘 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位、 全日本女子学生大会団体3位 和歌山県警察
中堅	坂口 華乃子	四	33	大阪教育大	国体優勝 教員
3将	末永 真理	錬六	33	PL学 園 高	世界大会団体優勝、女子選手権大会優勝、全 国警察大会優勝 一般社団法人み・ゆーじ
副将	田邑 梨絵	五	41	園田学園女子大	全国高校選抜大会出場、国体出場 会社員
大将	菅谷 千恵子	六	51	大阪教育大	都道府県女子大会3位 教員

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

兵 庫			監督 小 西 真 里			
先鋒	廣 滝 花 奈	二	17		全国高校選抜大会出場、全国中学校大会団体・個人出場、全日本都道府県対抗少年大会出場	夙川高3年
次鋒	清家野々花	三	19		全日本女子学生大会団体・個人出場	園田学園女子大2年
5将	松本 泉帆	四	24	鹿屋体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会3位、全日本女子学生大会団体優勝	警察官
中堅	安藤 陽子	五	30	中 京 大	全国教職員大会個人3位、全日本女子学生大会団体出場	教員
3将	藤本 祥実	二	31	下 関 市 立 下関商業高		会社員
副将	高梨 琴子	教七	47	甲子園学院高	全国家庭婦人大会出場7回、都道府県女子大会出場、全日本実業団大会団体3位	会社員
大将	住本美保子	六	54	神戸学院大	全日本女子学生大会個人出場3回、全国高校大会団体3位	大学職員

岡 山			監督 原 直 史			
先鋒	鹿毛 睦心	二	16		全国高校大会団体・個人出場2回、全国高校選抜大会出場	岡山商科大学附属高2年
次鋒	水川 晴奈	三	19		都道府県女子大会優勝、全日本女子学生大会個人優勝	法政大2年
5将	木澤 美友	四	25	鹿屋体育大	全日本女子学生大会団体3位	警察官
中堅	伊東有希子	六	36	大阪教育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	教員
3将	小津野祐佳	教七	41	鹿屋体育大	世界大会優勝、女子選手権大会優勝、東西対抗大会出場、都道府県女子大会優勝、国体出場	警察官
副将	稲垣 恵理	教七	48	筑 波 大	世界大会優勝、女子選手権大会3位、東西対抗大会出場、全国家庭婦人大会出場、都道府県女子大会優勝、国体出場、全国教職員大会出場	教員
大将	忠政 美樹	教七	52	東 海 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、国体出場	講師

広 島			監督 山 田 美 紀			
先鋒	二宮姫奈多	二	16		全国高校選抜大会出場、全国中学校大会個人出場	広島市立沼田高2年
次鋒	佐々木愛梨	三	21		全国高校大会団体出場、全国高校選抜大会出場、全国中学校大会個人出場	国土舘大4年
5将	藤原 果歩	三	22	朝 日 大	都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体出場3回・個人出場2回、全国高校大会個人出場、全国高校選抜大会出場	会社員
中堅	佐川 育美	五	31	福岡教育大	都道府県女子大会3位、全日本女子学生大会団体3位、国体2位	教員
3将	大道 恵美	五	39	島 根 大	国体出場	会社員
副将	清水 美紀	五	49	柳井商業高	都道府県女子大会3位、全国高校大会個人出場	主婦
大将	平岩 香織	教七	51	園田学園女子大	世界大会出場、国際親善大会個人2位、女子選手権大会出場、全国高校大会団体優勝	主婦

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

山 口			監督 寺 戸 佳 奈			
先鋒	橋本 萌	二	18		全国高校大会出場、全国高校大会出場	山口県桜ヶ丘高3年
次鋒	牛嶋いつか	三	20		全日本女子学生大会個人出場	福井工業大3年
5将	田村 久美	五	28	国 士 館 大	女子選手権大会出場、全国高校大会優勝	教員
中堅	尾崎ひな子	錬七	36	東 海 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場、全日本女子学生大会個人2位、全国高校大会出場	教員
3将	海老永瑠璃子	錬六	37	筑 波 大	女子選手権大会3位2回、東西対抗大会出場、全日本女子学生大会団体優勝、全国高校大会団体優勝3回、国体優勝	教員
副将	家入 美帆	錬七	41	鹿屋体育大	都道府県女子大会出場、国体優勝	教員
大将	寺戸 佳奈	教七	50	兵庫女子短期大	全国家庭婦人大会出場、都道府県女子大会出場	会社員

鳥 取			監督 門 脇 芙 佐 子			
先鋒	谷口 桃子	三	17		全国高校選抜大会出場	米子松蔭高3年
次鋒	高本沙也加	三	20		全国中学校大会団体出場3回	九州女子大1年
5将	山田 あい	四	25	大阪体育大	女子選手権大会、都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体出場	警察官
中堅	出雲 早織	五	30	筑 波 大	全国高校大会団体出場、全国高校選抜大会2位、国体出場	教員
3将	谷川 哉女	四	34	福岡工業大学 附 属 城 東 高		教員
副将	森田真智子	錬六	45	久留米信愛 短 期 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	公務員
大将	門脇芙佐子	教七	61	鳥取県立八頭高	都道府県対抗女子大会出場	主婦

島 根			監督 三 原 佳 子			
先鋒	錦 織 和奏	二	18		全国高校大会出場、全国中学校大会出場	松江東高3年
次鋒	宮 前 琴羽	三	19		女子選手権大会出場	日本体育大2年
5将	長岡里紗子	五	26	香 川 大	全日本教職員大会出場、全日本女子学生大会団体出場	教員
中堅	石和田早織	三	36	横 田 高		会社員
3将	服 部 佳奈	五	37	国際医療専門学校	女子選手権大会出場	団体職員
副将	松 良 綾子	教七	43	島 根 大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場	教員
大将	多々納紀子	五	55	福岡教育大		教員

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

香 川			監督 立 川 真 美			
先鋒	宮本 奈々	三	18		全国高校大会個人3位、全国高校選抜大会出場	香川県立琴平高3年
次鋒	藤本 陽菜	三	20		都道府県女子大会出場、全国高校選抜大会出場、国体出場	近畿大3年
5将	坂本 育未	五	27	筑 波 大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場	教員
中堅	安田 彩花	三	30	国際武道大	全国高校大会団体優勝、全国高校選抜大会優勝	学校職員
3将	吉田 香代	錬六	37	日本体育大	都道府県女子大会出場	教員
副将	谷本 多代	錬七	48	中 京 大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会3位、国体出場	教員
大将	諏訪 恵美	教七	51	東京女子体育大	都道府県女子大会出場、国体出場	香川県剣道連盟職員

愛 媛			監督 小 笠 原 宏 実			
先鋒	土岐穂乃美	三	17			今治西高3年
次鋒	上杉 奈々	四	22		全国高校大会出場	東海大4年
5将	今久保知那	四	29	徳 山 大	全日本女子学生大会団体出場	会社員
中堅	田中麻由美	五	31	香 川 大	女子選手権大会出場、全日本女子学生大会団体出場	教員
3将	柳原 詩帆	四	31	日本経済大	都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体・個人出場	自営業
副将	吉川知佐子	錬六	45	松 山 大	女子都道府県女子大会出場	団体職員
大将	野村 純子	錬六	54	天 理 大	全日本女子学生大会団体・個人出場	主婦

高 知				監督 下 坂 美 和		
先鋒	横山 萌華	三	17		全国高校選抜大会3位	岡豊高3年
次鋒	永野 絢香	三	21		都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会個人出場	東海大4年
5将	森岡 真実	四	25	環太平洋大	全日本女子学生大会団体・個人出場	警察官(高知警察署)
中堅	津野 暁美	六	31	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場	高知市立高知特別支援学校
3将	森岡 実佳	五	32	鹿屋体育大	女子選手権大会出場	警察官(南国警察署)
副将	松本 牧子	六	41	吉備国際大	都道府県女子大会出場、国体出場	病院職員(渡川病院)
大将	松田 有可	教七	51	天 理 大	都道府県女子大会出場、国体出場	教員(高知商業高校)

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

徳 島			監督 白 木 洋 一			
先鋒	谷村 七海	三	18		全国高校選抜大会出場2回	徳島県立富岡東高3年
次鋒	山室 愛子	三	18		全国高校大会団体出場	大阪体育大1年
5将	松本美紗樹	四	26	龍 谷 大	都道府県女子大会出場、国体出場2回	警察官
中堅	長地 千景	四	33	徳 島 大		教員
3将	前田奈々枝	六	40	国 士 館 大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場、国体出場	教員
副将	金野 裕美	教七	46	大阪体育大	都道府県女子大会出場	団体職員
大将	竹内佳代子	教七	60	筑 波 大	都道府県女子大会3位、全国教職員大会個人優勝3位	教員

福 岡			監督 井 手 勝 彦			
先鋒	鈴木 瞳美	三	17		全国高校大会優勝	中村学園女子高3年
次鋒	妹尾 舞香	四	21		世界大会個人3位、女子選手権大会優勝、全国高校大会優勝	鹿屋体育大4年
5将	糸山 亜美	五	27	日本体育大	女子選手権大会出場3回、都道府県女子大会優勝、東西対抗大会出場、全日本女子学生大会個人優勝	警察官
中堅	島添未奈美	六	33	広 島 大	女子選手権大会出場、全日本女子学生大会出場、全国教職員大会出場	教員
3将	中野麻衣子	錬六	34	日本体育大	女子選手権大会出場2回、国体2位2回3位1回出場2回、全日本女子学生大会団体優勝2位	会社員
副将	徳留 由樹	錬六	41	福 岡 大	都道府県女子大会優勝、全国青年大会団体・個人優勝	会社員
大将	川野 薫	錬七	50	日本体育大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会優勝、全国教職員大会出場、全日本女子学生大会団体3位	教員

佐 賀			監督 黒 田 清 子			
先鋒	碓 桃花	三	17		全国高校選抜剣道大会出場、全国中学校大会3位	三養基高3年
次鋒	古川 寛華	三	19		全国高校大会個人3位、国体出場	筑波大2年
5将	山村 貴恵	五	29	筑 波 大	全国教職員大会個人優勝	教諭
中堅	藤松 桃子	五	31	長 崎 大	全日本女子学生大会団体出場	会社員
3将	野田由美子	錬六	37	鹿屋体育大	全国高校大会団体優勝	教諭
副将	宮崎 幸恵	教七	45	鹿屋体育大	世界大会個人2位、国民体育大会2位	教諭
大将	櫻木喜夜美	教七	52	福 岡 大	都道府県女子大会3位、国体出場、全国高校大会個人出場	主婦

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

長 崎			監督 野 上 麻 佐 代			
先鋒	永井 萌	三	18		全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	島原高3年
次鋒	岩本 瑚々	四	19		都道府県女子大会出場、全国高校選抜大会2位、国体2位	筑波大2年
5将	大園 望夏	四	24	駒 沢 大	全国高校選抜大会3位、国体優勝	警察官
中堅	北浦菜海子	五	34	鹿屋体育大	女子選手権大会出場、全日本女子学生大会団体3位	事務職
3将	野崎 優花	七	41	福岡教育大	女子選手権大会出場、国体出場	県立盲学校職員
副将	田上 幹子	七	44	大阪教育大	都道府県大会出場、全国教職員大会出場	長崎県教育庁職員
大将	野上麻佐代	三	50	筑 波 大	都道府県女子大会3位、国体優勝	主婦

大 分			監督 阿 部 昭 一			
先鋒	奥 日菜乃	二	17		都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場、国体出場	明豊高3年
次鋒	奥谷 茉莉	四	20		女子選手権大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場、国体出場	筑波大3年
5将	中間 悠香	五	25	別 府 大	女子選手権大会出場、都道府県女子大会出場、全国高校大会出場	警察官
中堅	三輪 美香	六	37	佛 教 大	全国教職員大会出場、全国高校大会出場、全国高校選抜大会出場	特別支援員
3将	川浪 結	五	38	熊本県立第一高	都道府県女子大会出場	特別支援員
副将	衛藤 理沙	五	41	近 畿 大	都道府県女子大会出場、全日本女子学生大会団体出場、全国高校大会出場、国体出場	会社員
大将	古手川和子	六	56	東 海 大	都道府県女子大会出場、全国高校大会出場、国体出場	特別支援員

熊 本			監督 三 嶋 久 美			
先鋒	岩原 千佳	三	18		全国高校大会2位、全国高校選抜大会優勝1回 出場1回	八代白百合学園高3年
次鋒	海津ゆきえ	四	20		都道府県女子大会優勝	筑波大3年
5将	渡邊 タイ	五	29	日本体育大	世界大会団体優勝2回、女子選手権大会3位、 都道府県女子大会2位	警察官
中堅	黒田 渚	五	30	大阪教育大	全日本女子学生大会個人優勝	嘉島中学校教員
3将	緒方 有希	教七	42	鹿屋体育大	世界大会団体優勝、女子選手権大会優勝、都 道府県女子大会優勝	菊池女子高校教員
副将	海津 智子	六	46	福岡教育大	世界大会団体優勝、都道府県女子大会優勝、 全日本女子学生大会個人優勝	公務員
大将	濱本 理英	教七	50	日本体育大	国体2位1回3位1回出場1回	大津高校講師

出場選手名	称段	年齢	出身校	剣 歴	職業または勤務先
-------	----	----	-----	-----	----------

宮 崎			監督 木 村 妙 子			
先鋒	星野 愛羽	二	16		全国高校選抜大会出場	宮崎日大高2年
次鋒	深田 聖	三	19		全国高校選抜大会出場	鹿屋体育大2年
5将	米良加奈子	四	25	国 士 館 大	都道府県女子大会出場、国体出場	宮崎県警察
中堅	春山 文香	三	30	福岡教育大	全国教職員大会出場、全日本女子学生大会個人出場	宮崎南小学校
3将	寺田 泉	五	31	宮 崎 大	都道府県女子大会出場	鵬翔高等学校
副将	興梠 舞	五	40	筑 波 大	世界大会出場、女子選手権大会2位3位、国体優勝3回	全日本武道具
大将	長友 康代	七	52	東京女子体育大	都道府県女子大会出場、国体出場	非常勤講師

鹿児島			監督 祐 下 郁 男			
先鋒	脇岡 桃香	三	18		全国高校大会出場	鹿児島女子高3年
次鋒	柳元 有未	三	20		全国高校大会個人出場、全国高校選抜大会3位	法政大3年
5将	長友夢希乃	四	24	順 天 堂 大	全日本女子学生大会団体・個人出場	医療法人篤志会
中堅	奥田 美香	五	35	聖カタリナ大	都道府県女子大会出場	会社員
3将	山下 美幸	五	38	鹿屋体育大	都道府県女子大会2位	主婦
副将	下川 美佳	教七	41	鹿屋体育大	世界大会団体優勝・個人3位、都道府県女子大会2位	教員
大将	日高ひとみ	錬六	56	鹿屋体育大	都道府県女子大会出場、国体出場	教員

沖 縄				監督 富 山 智 江 美			
先鋒	仲西	花音	三	17			県立小禄高3年
次鋒	竹下	思美	三	20		全日本女子学生大会団体出場、全国高校大会出場	中京大2年
5将	翁長	秋奈	四	23	国 士 館 大	全国高校大会出場	教員
中堅	島尻	奈美	五	34	国際武道大	都道府県女子大会出場、全国高校大会出場	会社員
3将	比嘉	愛子	錬六	43	琉 球 大	都道府県女子大会出場、全国高校大会出場	公務員
副将	大城	鶴香	錬六	48	沖縄国際大	都道府県女子大会出場、全国高校大会出場	会社員
大将	長門	貴子	教七	59	琉 球 大	都道府県女子大会出場、全国教職員大会出場、全国高校大会出場	教員

大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上



ぶしど



全日本剣道連盟

過去の記録

回 数	期日・場所	成績（優勝チーム、先鋒・次鋒・中堅・副将・大将）
第1回	平成21年7月18日 於・日本武道館	優 勝 新潟県（星野、清水、新里、荒川、石川） 第 2 位 岡山県（芝田、美浪、坪田、稲垣、松田） 第 3 位 東京都・埼玉県 敢 闘 賞 大阪府・奈良県・福岡県・広島県
第2回	平成22年7月17日 於・日本武道館	優 勝 福岡県（松本、宮本、末吉、黒川、藤田） 第 2 位 岡山県（竹田、高馬、小津野、稲垣、松田） 第 3 位 長崎県・埼玉県 敢 闘 賞 愛知県・三重県・鹿児島県・栃木県
第3回	平成23年7月16日 於・日本武道館	優 勝 佐賀県（木塚、西、庄島、本多、福田） 第 2 位 岐阜県（和田、竹村、岡安、萩田、富多） 第 3 位 長野県・大阪府 敢 闘 賞 福岡県・茨城県・熊本県・大分県
第4回	平成24年7月16日 於・日本武道館	優 勝 茨城県（中島、高橋、平山、川上、佐藤） 第 2 位 岐阜県（二宮、松崎、竹村、永瀬、富多） 第 3 位 神奈川県・兵庫県 優秀選手賞 飯田通子（奈良県）、佐藤朱美（茨城県）、高橋由美子（神奈川県）、山崎圭子（千葉県）、川越 愛（兵庫県）、内田舞（熊本県）、永瀬由香（岐阜県）
第5回	平成25年7月15日 於・日本武道館	優 勝 埼玉県（岡崎、田中、荒井、市村、栗田） 第 2 位 神奈川県（有働、瀬沼、山口、早津、千葉） 第 3 位 徳島県・栃木県 優秀選手賞 荒井貴子（埼玉県）、田島悦子（鹿児島県）、木原美樹（熊本県）、有働日向子（神奈川県）、久木山満美（東京都）、玉田理沙子（徳島県）、鈴木 瞳（栃木県）
第6回	平成26年7月19日 於・日本武道館	優 勝 新潟県（河田、五十嵐、松林、荒川、町田） 第 2 位 茨城県（長田、船橋、相馬、鍋山、落合） 第 3 位 大分県・京都府 優秀選手賞 河田 茜（新潟県）、木村歩由実（高知県）、相馬沙織（茨城県）、太田洋子（北海道）、長澤友美（京都府）、石原たまみ（愛知県）、古手川和子（大分県）
第7回	平成27年7月18日 於・日本武道館	優 勝 岐阜県（佐藤、二宮、竹村、岡安、萩田） 第 2 位 長崎県（竹中、山崎、平石、福田、牧山） 第 3 位 広島県・埼玉県 優秀選手賞 渡邊タイ（熊本県）、稲垣恵理（岡山県）、近藤夏子（徳島県）、樺澤美沙登（群馬県）、川原清美（兵庫県）、齊藤かおり（滋賀県）、大西ななみ（福岡県）

第8回	平成28年7月16日 於・日本武道館	優勝 大阪府（松本、北山、豊丸、近藤、石田） 第2位 岐阜県（小林、二宮、竹村、岡安、荻田） 第3位 岡山県・和歌山県 優秀選手賞 村田桃子（福岡県）、荻津麦子（東京都）、福田美佐子（長崎県）、櫻木喜夜美（佐賀県）、尾崎範子（兵庫県）、岩本 泉（大分県）、篠原佳代子（奈良県）
第9回	平成29年7月15日 於・日本武道館	優勝 岐阜県（外山、川村、竹村、岡安、荻田） 第2位 鹿児島県（桑水流、末吉、阿世知、下川、西） 第3位 京都府・佐賀県 優秀選手賞 山崎圭子（千葉県）、小津野祐佳（岡山県）、馬越千里（愛媛県）、忠政美樹（岡山県）、海津みなみ（熊本県）、西 柚衣（鹿児島県）、岩本 泉（大分県）
第10回	平成30年7月14日 於・日本武道館	優勝 福岡県（妹尾、佐々木、糸山、徳留、川野） 第2位 熊本県（久保、桑野、渡邊、緒方、村下） 第3位 長崎県・岡山県 優秀選手賞 尾崎麻美（京都府）、松田有可（高知県）、市村麻美子（埼玉県）、下川美佳（鹿児島県）、野上麻佐代（長崎県）、忠政美樹（岡山県）、鈴木亜紀（東京都）
第11回	令和元年7月13日 於・日本武道館	優勝 岡山県（水川、岡崎、松尾、小津野、稲垣） 第2位 鹿児島県（榊元、村田、曾木、山下、西） 第3位 岐阜県・東京都 優秀選手賞 川内 綾（大阪府）、山田博子（栃木県）、川合芳奈（静岡県）、松木千晶（愛媛県）、興梠 舞（宮崎県）、松本弥月（神奈川県）、松本泉帆（和歌山県）
第12回	令和2年7月12日 於・ジェイテクト アリーナ奈良 (奈良県立橿原公苑 第一体育館)	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
第13回	令和3年7月10日 於・ジェイテクト アリーナ奈良 (奈良県立橿原公苑 第一体育館)	優勝 熊本県（松本、海津、桑野、緒方、海津） 第2位 岡山県（上山、水川、五十嵐、小津野、稲垣） 第3位 岐阜県・長崎県 優秀選手賞 下川美佳（鹿児島県）、松永樹音（福岡県）、小松加奈（青森県）、相原清乃（奈良県）、大嶋友莉亜（愛知県）、斉藤さち（三重県）、加藤やよい（広島県）
第14回	令和4年7月10日 於・日本武道館	優勝 第2位 第3位 優秀選手賞

全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧

(会長名・事務局所在地・電話番号・FAX番号)

令和4年6月24日現在

全日本剣道連盟	北の丸事務所	102-0091	東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館内	TEL03(3211)5804	FAX(3211)5807
会長 網代忠宏	九段事務所	102-0074	東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階	TEL03(3234)6271	FAX(3234)6007
地方代表団体	会長	〒	事務局所在地	電話	F A X
(一財)北海道剣道連盟	武田 牧 雄	062-0905	札幌市豊平区豊平5条11-1-1 北海道立総合体育センター内	011(820)1662・1663	(820)1662・1663
青森県 "	増 田 知 幸	038-0059	青森市大字油川字中道19-6	017(787)2485	(787)2485
秋田県 "	目 黒 大 作	011-0945	秋田市土崎港西5-11-10	018(838)1783	(845)3255
山形県 "	安 部 美 知 雄	990-0025	山形市あこや町3-1-28	023(625)4825	(625)4826
岩手県 "	小 笠 原 宏 志	020-0122	盛岡市みたけ3-38-20 (一財) 岩手県青少年会館内	019(645)2220	(645)2220
(一財)宮城県 "	井 上 雅 勝	982-0845	仙台市太白区門前町2-1	022(746)8461	(746)8462
福島県 "	長 谷 川 弘 一	960-0102	福島市鎌田字町23 サラダハウスA101号	024(597)8218	(597)8218
(一財)茨城県 "	小 倉 培 夫	310-0903	水戸市堀町1161-13	029(251)8811	(255)6228
栃木県 "	白 石 正 範	320-0066	宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館2階	028(624)4567	(627)4001
群馬県 "	小 林 一 隆	371-0047	前橋市関根町3-27-12	027(235)0870	(235)0870
(公財)埼玉県 "	山 中 茂 樹	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎4階	048(834)8869	(834)8879
(一財)東京都 "	千 葉 胤 道	105-0004	港区新橋4-24-2	03(5405)2166	(5405)3680
(一財)千葉県 "	忍 足 功	263-0024	千葉市稲毛区穴川2-3-20	043(285)4331	(285)4333
神奈川県 "	小 林 英 雄	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号	045(321)6175	(321)6176
山梨県 "	渡 邊 宏 一	409-3804	中央市井之口150-2	055(278)6162	(278)6163
(一財)新潟県 "	浅 原 行 雄	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル2階	025(384)4784	(384)4794
(一財)石川県 "	南 信 廣	920-0811	金沢市小坂町西57-3 KSハイツ205号	076(253)0310	(253)0341
(一財)富山県 "	牧 田 稔	939-8076	富山市太郎丸2区7-7 伊勢税理士事務所内	076(492)4040	(423)6087
(一財)福井県 "	片 山 外 一	910-0015	福井市二の宮2-24-18 サンライズ二の宮 1-B	0776(28)6616	(28)6616
(一財)長野県 "	加 瀬 浩 明	380-0844	長野市諏訪町503	026(237)8939	(235)8266
(一社)静岡県 "	吉 村 勝	420-0822	静岡市葵区宮前町355	054(263)5428	(263)8367
(一財)愛知県 "	大 嶽 將 文	453-0035	名古屋市中村区十王町11-22	052(481)0093	(481)0095
岐阜県 "	堤 俊 彦	500-8384	岐阜市藪田南1-11-12 岐阜県水産会館611	058(274)1521	(274)8949
三重県 "	中 森 博 文	514-0007	津市大谷町152 大谷ハイム1-202号	059(226)5975	(229)7407
(一財)滋賀県 "	中 野 正 堂	524-0022	守山市守山4-7-20 辻田ビル2階	077(514)3165	(514)3178
(一財)京都府 "	伊 吹 文 明	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19	075(761)8288	(761)8287
(公社)大阪府 "	長 榮 周 作	530-0044	大阪市北区東天満2-8-1 若杉センタービル別館502号	06(6351)3345	(6351)3346
(一財)奈良県 "	吉 田 克 法	630-8115	奈良市大宮町5-3-14 不動ビル505号	0742(32)5008	(32)5011
和歌山県 "	世 耕 弘 成	640-8329	和歌山市田中町5-4-2	073(432)7760	(432)7759
(公財)兵庫県 "	河 野 修 一 郎	657-0838	神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号	078(861)5145	(802)5240
(一財)岡山県 "	山 本 晋 一 郎	700-0826	岡山市北区磨屋町1-1	086(235)3255	(235)3245
(一財)広島県 "	田 中 秀 和	730-0014	広島市中区上鞆町1-5	082(962)3076	(962)3087
(一財)山口県 "	中 西 章	753-0083	山口市後河原237-1 警察体育館別館内	083(932)5072	(932)5073
(一財)鳥取県 "	岸 田 芋	680-0036	鳥取市川端3-216 瀧本ビル3階	0857(29)2668	(29)2668
島根県 "	高 木 弘 伸	690-0883	島根県松江市北田町47-1 鬼村純方	0852(27)6222	0852(27)6222
香川県 "	三 原 悦 男	760-0033	高松市丸の内4-6 アラキビル2階南	087(880)4463	(880)4467
(一社)愛媛県 "	俊 野 徹 人	790-0952	松山市朝生田町5-3-28 福泉ビル205号	089(941)9394	(941)3013
高知県 "	渡 邊 三 則	780-0026	高知市秦南町1-5-12 恒石章彦方	088(871)5184	(871)5184
徳島県 "	藤 川 和 秋	770-0861	徳島市住吉3-9-6 栗本マンション106号	088(652)2337	(652)2360
(公社)福岡県 "	青 柳 俊 彦	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092(712)1890	(712)1891
佐賀県 "	江 島 良 介	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館	0952(33)7184	(20)9888
(一財)長崎県 "	松 尾 博 行	850-0036	長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E	095(826)5220	(826)5220
(一財)大分県 "	三 浦 悟	870-0820	大分市西大道1-1-76 第2ハルキコーポ101号	097(547)9980	(547)9981
(一財)熊本県 "	尾 方 正 照	862-0950	熊本市中央区水前寺5-23-2 熊本武道館内	096(381)8998	(381)8998
宮崎県 "	橋 口 光 博	880-2102	宮崎市大字有田371-4	0985(62)3890	(62)3893
鹿児島県 "	俣 木 正 喜	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内	099(255)8778	(255)8778
(一財)沖縄県 "	親 川 光 俊	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館501号	098(859)0410	(996)4616

全剣連発行の頒布物一覧

令和4年7月

頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道試合・審判規則	¥400	66	3
剣道試合・審判・運営要領の手引き	¥200	43	2
FIK剣道試合・審判規則(和英版)	¥1,000	140	5
居合道試合・審判規則	¥400	55	3
杖道試合・審判規則	¥450	58	3
称号・段級位審査規則	¥400	81	3
日本剣道形解説書	¥200	93	2
日本剣道形解説書(英語版)	¥900	240	5
居合解説	¥250	74	3
居合解説(英語版)	¥500	79	3
杖道解説	¥500	186	7
杖道解説(英語版)	¥900	183	7
剣道指導要領	¥2,900	554	7
剣道指導要領(英語版)	¥3,400	858	11
剣道指導の手引き【二刀編】	¥1,000	144	2
全剣連と剣道界 この十年の歩み	¥2,000	917	23
剣道英辞典(第3版)	¥2,100	283	14
剣道社会体育教本(改訂版)	¥2,100	664	13
剣道医学Q&A(第3版)	¥2,100	785	15
剣道医学救急ハンドブック(第3版)	¥500	97	4
剣士のためのアンチ・ドーピングマニュアル(第二刷)	¥300	90	3
剣道講習会資料	¥500	310	8
木刀による剣道基本技稽古法	¥500	175	2
木刀による剣道基本技稽古法(英語版)	¥700	173	2
剣道用具の保守・管理(英語版)	¥400	69	3

頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道学科審査の問題例と解答例(初段～五段)	¥500	175	3
剣道授業の展開(DVD付き)	¥1,000	346	7
絵図と写真に見る剣道文化史	¥2,500	627	11
木刀による剣道基本技稽古法 DVD	¥3,600	92	15
居合DVD(英語版)	¥3,100	93	15
竹刀-剣道の発展を支えた竹刀の歩み- DVD	¥3,100	100	15
剣道人バッジ(ネジ)	¥1,300	13	16
剣道人バッジ(タック)	¥1,300	13	16
カフス・タイピン(真鍮バー)	¥6,100	66	30
FIKバッジ(ネジ・タック)	各¥1,100	19	18
男子審判用ネクタイ	¥2,000	58	16
女子審判用ネクタイ	¥1,500	52	9
竹刀検査用基準器 ゲージ1(先革先端部最小直径計測用)	¥4,600	55	3
竹刀検査用基準器 ゲージ2(ちくとう対角計測用)	¥4,600	55	3
竹刀検査用基準器 検査台(ちくとう対角計測用)	¥9,800	510	25
竹刀検査用基準器セット	¥18,000	620	28
ぶしし手ぬぐい(白・紺・黄・あずき)	各¥500	38	4
ぶししクリアファイル(5枚セット)	¥500	127	2
ぶししステッカーシート	¥200	8	1
ぶししTシャツ エンジ(S)	¥2,500	170	20
ぶししTシャツ 白(S、M、L、LL)	¥2,500	263	20
ぶししアイロンワッペン	¥700	1	3
ぶししラバーキーホルダー	¥600	19	5
ぶししぬいぐるみ	¥4,000	256	210

*品物はすべて消費税込みとなります。

*全日本剣道連盟の頒布物販売は、心力舎企画(株)に委託しております。

『購入申し込み方法』

(1)インターネットからのお申し込み…<https://zenkenren-shop.com>

(2)FAXでのお申し込み……心力舎企画株式会社 03-3451-6905 へFAXして下さい。

①品物名、②数量、③支払い方法、④発送方法、⑤氏名、⑥住所、⑦電話番号、⑧FAX番号をご記入下さい。

お支払い金額(品物代金+送料)を記入したご注文確認のFAXを返信いたしますので、お支払い手続きをお願いいたします。

◎お支払い方法(②以外の手数料はお客様ご負担でお願いいたします。)

①代金引換、②クレジットカード決済、③銀行振込、④郵便振替

◎発送方法・送料(送料は、ご注文の際にお知らせいたします。)

①宅 配 便……送料はお申し込み品物の重量・お届け地域によって異なります。また、離島・一部地域は、別途中継手数料が発生します。

②メール便……(この場合、代金引換はご利用いただけません。)

全国一律、500円で、A4サイズ(厚さ20mmまで)の品物の配送に利用いただけます。

*オンラインショップのホームページをご利用いただくと品物の合計代金と送料が自動計算されます。

◎日本武道館発行 雑誌・書籍のご案内

心 技 体 MONTHLY MAGAZINE THE "BUDO"
人を育てる総合誌

月刊

武道

教育・健康・教養を三本柱に、役に立つ「武道人間学」の情報を満載!

毎月28日発行 定価556円(税込) 年間購読6,666円(税・送料込)



好評連載中

私の修業時代

各道の範士の先生方の修業時代について、師の教え、修業時代に心掛けたこと、信条等を紹介。矢野博志氏(2022年2月号)、岩立三郎氏(2021年4月号)、佐藤成明氏(2020年5・6月号)、が執筆。

私の稽古法

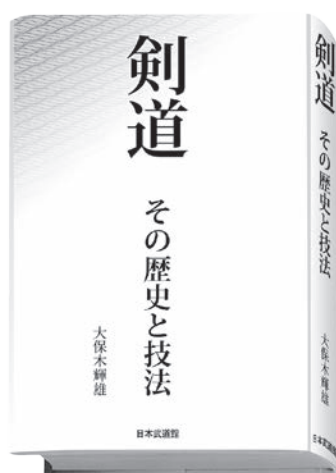
各道の現役選手を中心に、自身の経験に基づいた稽古法、大会の心構え等を紹介。西村英久氏(2022年4月号)、栄花直輝氏(2021年7月号)、林田匡平氏(2020年10月号)が執筆。

中学校武道授業の充実に向けて

—つまずきをどう克服したか—

中学校武道必修化で生じた課題やつまずきを、学校現場がどのように克服し、有意義な武道授業を実施するに至ったのか、さまざまな事例を取り上げる。

日本武道館発行の単行本



剣道 その歴史と技法

埼玉大学名誉教授 大保木輝雄 著

戦国末期から江戸時代初期を起点に、今日に至るまでの剣道の歴史的発展の経緯を紹介。戦国期以前の剣術の有り様を認識した上で、改めて各時代の流れに沿った剣道史を考えてみたいという筆者の思いを実現すべく、月刊「武道」での連載終了後5年の時を経てついに単行本化。

四六判・上製・576頁・定価2,640円

剣道の文化誌 — 剣術・撃剣・剣道、その文化としての成り立ち —

明治大学教授・剣道範士八段 長尾 進 著

剣道の持つ文化としての多様な面を、時代を追いながらわかりやすく紹介。剣道を愛好する方には剣道を改めて見直すきっかけとして、剣道をあまりご存知ない方には剣道という日本文化の成り立ちを知るガイドとして、ぜひご一読を。

四六判・上製・480頁・定価2,640円



編集・発行 公益財団法人 日本武道館
〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2-3
ホームページ <https://www.nipponbudokan.or.jp>

お問い合わせ・ご注文は
日本武道館出版広報課
までどうぞ!

TEL03-3216-5147
FAX03-3216-5158

南房総かつうら NIPPON BUDOKAN TRAINING CENTER

日本武道館研修センター

耐震補強工事平成13年実施

当センターは公益財団法人日本武道館の運営です。

安価な料金で、良質なサービスをご提供いたしております。

武道を修練する人たちの道場施設をはじめ、広く一般の皆様にもご利用いただける施設です。柔・剣道などの武道大会や合宿はもちろん、文化系サークル合宿、社員研修や講習会、中学・高校の課外活動、各種セミナーや会議・会合、グループや家族旅行などのご宿泊にも最適です。

また、ご予算に応じて、特別料理(舟盛り・寿司盛り)も承っております。

皆様のご利用を心よりお待ちしております。



大道場…1000畳の広さ(分割使用可)冷暖房完備



弓道場…9人立ち、男女更衣室、冷暖房、男女トイレ完備



第1研修室…武道の稽古にも使用可



相撲道場…シャワー・トイレ完備



宿泊室A(和室・定員5人)10部屋



宿泊室B(洋室・定員7人)30部屋



ロビー



食堂 ビュッフェ形式で食べ放題! (夕食同一料金で屋外バーベキューに変更可)



●武道を目的とした宿泊(1泊夕食・朝食付き)

区分	宿泊室A	宿泊室B
大人	7,040円	6,490円
小・中学生 幼児無料	6,710円	6,270円

・幼児の室料は無料です。・昼食料金…990円

・食事はビュッフェ形式。

・宿泊利用での施設使用料は無料です。ただし、宿泊を伴わない場合は、別途使用料金を頂きます。

●武道目的以外の宿泊(1泊夕食・朝食付き)

区分	宿泊室A	宿泊室B
大人	7,370円	6,930円
小・中学生 幼児無料	6,820円	6,600円

武道の合宿をはじめ、文化系(書道等)、スポーツの合宿、研修講習会、その他会議、パーティー(式典等)、サークル、個人の方などに幅広くご利用いただいております。

●お問い合わせ・ご予約・お申し込み先は…

日本武道館研修センターまで

〒299-5231 千葉県勝浦市沢倉582

TEL 0470-73-2111 FAX 0470-73-2819

日本武道館ホームページ又はGoogleマップで館内の施設が確認できます。

日本武道館研修センター



百錬自得



国際武道大学

《体育学部》 ◆武道学科（9 コース） ◆体育学科（6 コース）

所在地：千葉県勝浦市新官 8 4 1 番地

お問い合わせ先

入試フリーダイヤル：0120-654-210

n-center@budo-u.ac.jp

新

二分手刺剣道具 グノメ刺 紺革仕立

布団芯材には
真綿と新毛氈、
紺革は最高級
素材のチビ小唐
正藍染革を使用。
脳天部は厚く、
下り部は薄く、
仕上げました。

限定20組

178,000(税込)

面：面金 IBB-SD衝撃吸収面金
顎つぶし刺5段飾
胴：胴台 50本型黒樹脂胴
垂：二分手刺グノメ刺5段飾
甲手：総紺鹿革頭 一重ケラ 先折れ

胸 4種類より選択 (セット写真は総刺濃紺糸)



つぶし刺鬼雲



つぶし刺麻の葉



雲型麻の葉

今回限りの数量限定生産品の為、売り切れ次第販売終了となります。ご了承ください。



森 武道具 株式会社

電話：03-3661-0469
東京都中央区日本橋小伝馬町6-12



各種トロフィー・カップ・表彰楯

各種記念品から表彰カップ・トロフィーまで
心のこもったオリジナリティーの高い商品をお届けいたします。

お問い合わせは

ENEOSトレーディング株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋1-3-13 (東京建物日本橋ビル)
www.etr.eneos.co.jp

TEL 03-6262-2700

営業時間／9:00～17:30 [月～金]

輝いた自分へ贈り物を。

<https://koyoshoji.biz/>

大会記念品及び
日本武道館オフィシャルグッズ、
そして、お弁当・飲み物などの
飲食料品まで幅広く
取り扱っておりますので、
お気軽にお問い合わせください



株式会社 **光洋商事**
日本武道館常設売店

神奈川県大和市中央林間 1-10-19
TEL 046-278-2288 FAX 046-272-5822



KENBU-DO
人と武道の明日を考える

豊富な品揃え

建武堂では都内有数の広い売り場スペースに各種商品を豊富に展示しております。是非一度御来店下さい。

アフターフォロー万全

あなたにあった道具のカウンセリングからアフターフォローまでをサポートいたします。

株式会社 建武堂

営業時間AM10:00～PM7:00
(日曜・祭日はPM6:00まで) 毎週月曜定休
〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-15-1 菱山ビル2F
TEL 03-3971-4840(代)
FAX 03-3971-4461
URL: <http://www.kenbu-do.co.jp/>
e-mail: information@kenbu-do.co.jp

ここまで使って
もうえると
ほんとに嬉しい
建武堂に帰れば
いくら疲れても
また戦える



道具の
ぶちまけ

プリ・テック株式会社

本社

〒445-0804 愛知県西尾市緑町1-24
TEL.0563-55-0707 FAX.0563-55-0202

名古屋支店

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3丁目2番10号
TEL.052-588-5822 FAX.052-588-5931

東京支店

〒113-0034 東京都文京区湯島2-7-16
TEL.03-5800-8961 FAX.03-5800-4430



プリ・テックは全ての事業所で
プライバシーマークを取得しています。

プリ・テックグループ

半田中央印刷株式会社

〒475-0032 愛知県半田市潮干町1-21
TEL.0569-29-2525 FAX.0569-29-4500

トーヨー印刷株式会社

〒507-0065 岐阜県多治見市根本町12-144
TEL.0572-29-3346 FAX.0572-29-3772

プリテックメディア株式会社

〒445-0815 愛知県西尾市菅原町258
TEL.0563-55-0700 FAX.0563-55-0701

スタジオハル

〒168-0063 東京都杉並区和泉1-30-21 I・Bビル
TEL : 03-5355-3555

www.pritech.co.jp

Decoration wallpaper
Decol

新しい、模様替えの提案

壁紙でもっと遊ぼう。

自分の好きなアニメや映画のキャラクターが
部屋全体を覆う壁紙になったら……。

そんなことを小さいころ思ったことはありませんか？

再剥離壁紙「Decol(デコル)」は、簡単に自分で

貼ってはがせるシールタイプの壁紙です。

特殊な接着剤などを使わずに貼ることができるので、
賃貸住宅などでも気軽に部屋の模様替えができます。

Decol OFFICIAL ONLINE STORE

<https://decol.jp>



PRITECH
Corporation



協力：公益財団法人 全日本剣道連盟 公益財団法人 日本武道館

大切な一瞬を記憶に残す

私たちは、全日本剣道選手権大会の会場づくりをお手伝いしています。

ムラヤマは潤いあふれる感動コミュニケーションを
創造しています

 株式会社 **ムラヤマ**
www.murayama.co.jp

文武両道

武の道で精神を磨き、
刑務官として躍進する。

取
鹿野
初

青森
古畑

山
尾池

刑務官 武道 募集

道の始まりはここから



法務省
MINISTRY OF JUSTICE

第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会は、スポーツ振興基金の助成事業です。

スポーツ振興基金は、政府からの出資金とスポーツ振興基金支援企業グループからの寄付金を原資とする運用益により、広くスポーツの普及・振興を図る事業に助成を行っています。

《スポーツ振興基金支援企業グループ》

アクサ生命保険株式会社	トヨタ自動車株式会社
朝日生命保険相互会社	西松建設株式会社
アサヒビール株式会社	ニッセイ・ウェルス生命保険株式会社
株式会社安藤・間	日本製鉄株式会社
株式会社大林組	日本生命保険相互会社
オリックス銀行株式会社	パナソニック株式会社
鹿島建設株式会社	富国生命保険相互会社
株式会社熊谷組	株式会社フジタ
株式会社鴻池組	株式会社フジテレビジョン
サッポロビール株式会社	前田建設工業株式会社
サントリーホールディングス株式会社	マニユライフ生命保険株式会社
三洋電機株式会社	株式会社マルニファニシング
株式会社 J T B	ミズノ株式会社
ジブラルタ生命保険株式会社	株式会社みずほ銀行
清水建設株式会社	みずほ信託銀行株式会社
住友生命保険相互会社	株式会社三井住友銀行
西武鉄道株式会社	三井住友信託銀行株式会社
ソニーグループ会社	株式会社三菱 U F J 銀行
株式会社損害保険ジャパン	株式会社村田製作所
大樹生命保険株式会社	明治安田生命保険相互会社
大成建設株式会社	株式会社りそな銀行
太陽生命保険株式会社	
第一生命保険株式会社	
大同生命保険株式会社	
株式会社竹中工務店	
T & D フィナンシャル生命保険株式会社	
東京海上日動火災保険株式会社	
戸田建設株式会社	
凸版印刷株式会社	



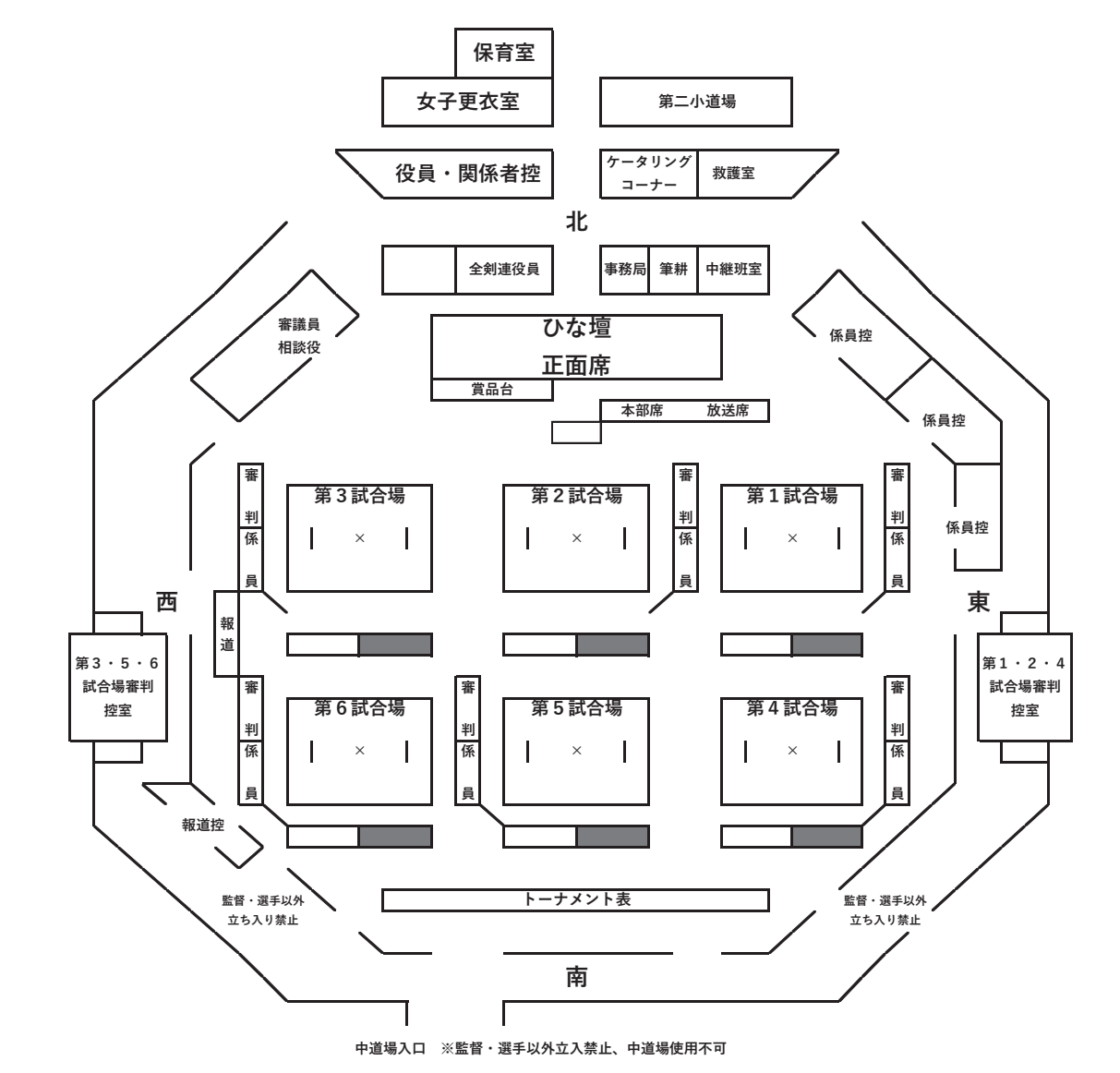
スポーツ振興基金助成事業

独立行政法人日本スポーツ振興センター

(令和4年6月1日現在、50音順)

大会会場図

アリーナ階 試合場配置図



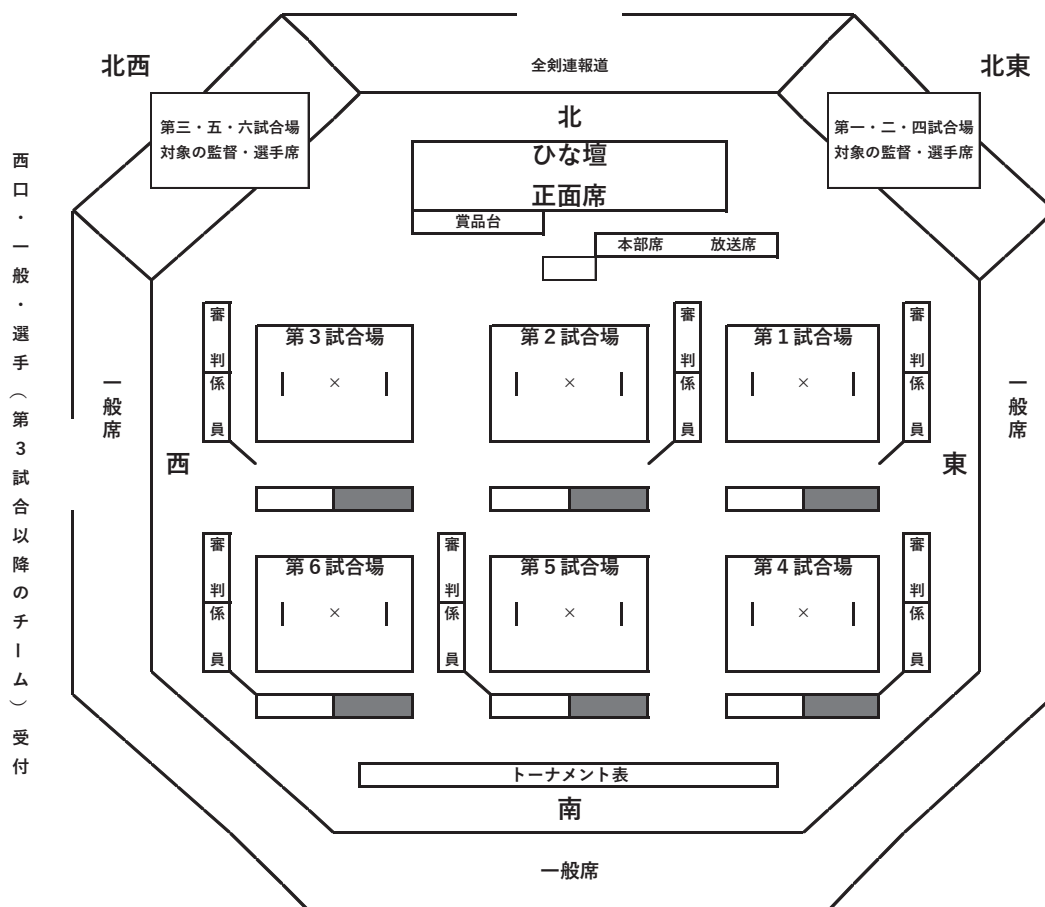
正面

[illegible]

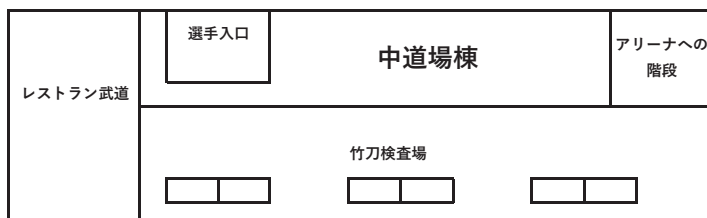
大会会場図

1 階席配置図

北口：ひな壇役員・審判団受付



中道場棟口：選手（第1・2試合チームのみ）受付



全日本剣道連盟 広報誌

月刊 剣窓

—— 剣道人 必読の書 ——

月刊『剣窓』は、剣道人および剣道に関心をお持ちの方々に、剣道に関する情報を提供するものです。

日頃の稽古や講習など、さまざまな活動の場において、互いに情報を共有していれば指導しやすく、また学びやすい——切磋琢磨する剣士の実用書として是非ご活用ください。

主な内容

各界人による巻頭コラム「剣筆」／全剣連の動き、各専門委員会の活動報告／全剣連が関与する各大会の記録、観戦記・総評／大会・審査会・講習会などの行事予告、要項／称号・段位（六段以上）審査合格者、審査員寸評／五段審査合格者／国際剣道に関する情報、海外派遣報告／講習会などの講話および指導内容の要旨／随筆、寄稿、歴史読物など

<年間購読料(12回分) 税・送料込 3,300円>

お申し込み

お申し込みは、随時受け付けております。所定の郵便払込取扱票にて、お振り込みください。お手元に所定の郵便払込取扱票が無い場合は、最寄りの郵便局備え付けの郵便払込取扱票に、次の口座番号「00100-9-116250」ならびに加入者名「全日本剣道連盟」をご記入の上、お手続きください。

また、オンラインショップでもお求めいただけます。

<https://zenkenren-shop.com/kenso/>

お問い合わせ

全日本剣道連盟九段事務所

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2 階

電話 03(3234)6271 FAX 03(3234)6007

全剣連ホームページ・アドレス

<https://www.kendo.or.jp/>

〈特別協賛〉

剣道よ コロナ禍を踏み越えろ

私たちは《剣道》を応援しています



株式会社 酉島製作所



トヨタ自動車株式会社



コクと旨みの発酵調味料

塩こうじなら ハナマルキ



塩こうじ (230g)



液体塩こうじ (300ml)



減塩塩こうじ (200g)

食感がいきる
粒タイプ

塩こうじ

生きた酵素のチカラが素材を
やわらかくし、料理をもっとおいしく。

お料理の幅が広がる
液体タイプ

液体塩こうじ

ハナマルキだけの粒がない液体タイプ。
使いやすく、キレイな仕上がりが。

やさしい味わいの
減塩タイプ

減塩塩こうじ

素材そのものの味がより引き立ち、
からだにもやさしい減塩タイプ